

入場係マニュアル

- ・各大会において入場での混乱や危険が伴わないよう規制や列の整頓、分列を行う。
- ・公共の施設で大会を行う頻度が多いため、施設側や一般利用者、近隣住民の迷惑にならぬよう配慮し、指導する。
- ・分列は会場準備役員、選手、応援（生徒）応援（保護者・OB・OG）に分け、入場の優先順位を考慮し列を配置する。またその際に列が混同しないように注意を呼び掛け誘導する。
- ・各会場によって入口付近の広さが異なるため、周囲の迷惑にならぬよう縦横の列の幅には十分注意をし、トラロープを使用するなどして整頓を行う。
- ・開場時間になり入場が行われる際は施設内（入口付近）の広さを考慮し、入場の際は施設内の混雑状況を把握しながら入場人数をトラロープによって区切り、安全に配慮をする。
- ・入場の際は必ず危機管理のため走らぬよう呼び掛け、検量、受付、更衣場所などの指示や案内を行い誘導する。
- ・入場の際、入口ガラスやドアを破損しないよう、注意する。
- ・以上の内容を当日入場係の担当役員に当たっている数名の生徒と共に行う。

※上記の内容があるが、各大会において会場の広さや人数、天候等が異なるため、担当教員の配慮によって臨機応変に対応していく必要がある。

以上

<用具>

トラロープ・ハンドマイク

作成者：湘南学院高等学校 荒谷直子